



## 名誉・信用毀損プライバシー侵害紛争事例解説集

共著／小原健、小倉京子、谷村正人、水上洋、原田史緒、川井慎司

A5判 360頁

2006年2月発刊

### 概要

- 新聞、雑誌、テレビ、インターネットなどで日常化する多様な紛争事例を分類・整理した事例解説集です。
- 判例をもとに解釈上のポイントや実務上の留意点をわかりやすく解説してあります。
- 各事例における当事者及び請求・認定された損害の内容、判断要素を一目で確認できるよう一覧形式で表示してあります。

### 目次

#### － 第1章 名誉・信用毀損 －

##### ■第1 概説

##### ■第2 新聞・雑誌・単行本等

- 名誉毀損の判断基準
- 他誌を誹謗する記事
- 公共の利害に関する事実の摘示
- 捜査当局の公式発表前の段階における新聞記事
- 政治活動に関する新聞報道と相当性
- 新聞記事の見出しと名誉毀損
- 犯罪報道と相当性
- 被疑者の私行に関する雑誌記事と名誉毀損
- 真実性の立証範囲
- 出版物の事前差止め
- 反論文掲載請求権
- 新聞記事による名誉毀損の損害発生時期
- 事実の摘示と意見・論評
- 真実性の判断基準時
- 関連会社報道と消滅時効
- いわゆる「配信サービスの抗弁」
- 被害者の特定
- モデル小説と名誉毀損、プライバシー侵害
- 社会的地位に照らして受忍すべき名誉毀損
- 政治家に対する意見・論評の限界
- 劇画本による意見論評の限界
- アンケートによる立証の有用性

##### ■第3 テレビ・ラジオ等

- ワイドショー番組における犯罪報道
- 地方公共団体の名誉権
- テレビ報道番組と真実の証明
- 放送法上の訂正放送請求権の性質

##### ■第4 ビラ・看板等

- 公立小学校の教師に対する批判等を主題とするビラの配布
- マンション建築に反対する付近住民による反対運動
- デモ行進の際におけるプラカードとビラ
- 怪文書の添付・引用と名誉毀損
- 垂れ幕による名誉毀損
- 公職選挙への立候補を宣言した者を批判するチラシと公正な論評の法理

##### ■第5 訴訟書類・報告書・機関誌等

- 仮処分申請事件の疎明資料と名誉毀損
- 調査報告書作成の際の調査義務と受取人の取扱注意義務
- 訴訟当事者間の私信及び準備書面による名誉毀損の違法性阻却事由
- 組合活動と取引先への書面の送付
- 政党機関誌と名誉毀損
- 大学広報、教職員組合組合速報

##### ■第6 発言・噂・デモ・街宣等

- 弁護士による告訴、告発および相手方弁護士に対する懲戒請求
- 宗教団体内部の会合における発言
- 「元祖」の名称使用と名誉毀損
- 街宣行為による名誉毀損と名誉回復措置
- 批判的言論を威嚇する目的でなされた訴訟の適法性

##### ■第7 インターネット

- 対抗言論と不法行為の成立
- システム・オペレーターの発言削除義務と不法行為責任
- 運営管理者の発言削除義務・損害賠償責任
- プロバイダ責任制限法4条の適用要件
- 経由プロバイダに対する発信者情報開示請求

## 目次のつづき

### － 第 3 章 プライバシー侵害 －

#### ■ 第 1 概 説

#### ■ 第 2 プライバシー情報の取得

- 従業員に対する違法な所持品検査とプライバシー侵害
- 街頭防犯用のテレビカメラとプライバシー侵害
- 自動車ナンバー読み取りシステムとプライバシー侵害
- 電子メールの私的使用とプライバシー侵害
- 住民基本台帳ネットワークとプライバシー
- 人気タレントの私生活写真とプライバシー・パブリシティ
- コンビニ店舗内でのビデオ撮影と肖像権、プライバシー侵害

#### ■ 第 3 プライバシー情報の開示

- モデル小説とプライバシー侵害
- 弁護士法に基づく前科照会とプライバシー
- 公文書公開条例と私人のプライバシー
- 前科にかかわる事実の公表とプライバシー侵害
- 被疑者の家族に関する報道とプライバシー侵害
- カウンセラーの守秘義務
- 氏名札の着用と氏名権、プライバシー権
- 人気タレントの自宅所在地とプライバシー
- 行政機関に対する誤った個人情報の抹消請求
- 民事保全事件における疎明資料の提出とプライバシー
- 前科の実名、動画像の放映とプライバシー
- 閲覧した訴訟記録に基づく私生活上の事実の報道とプライバシー侵害
- 少年法61条の推知報道と名誉、プライバシー
- 採用選考時のB型肝炎調査とプライバシー侵害
- 講演会参加者の氏名、住所等の情報とプライバシー
- 政治家の親族の離婚記事とプライバシー
- 実名による民事訴訟提起報道と名誉、プライバシー

※内容を一部変更することがありますので、ご了承ください。